

## 予後（3年、5年）登録／データ入力（修正）方法

### ①「予後データ入力」をクリック

Microsoft Edgeブラウザをご使用いただく際は  
【注意】Microsoft Edgeをご利用の皆様をご一読くださいますようお願いいたします。

1. 新規データ入力	
<b>2017データ入力</b>	<b>【2017年1月～12月】</b> 治療開始患者データの入力(個別) ※登録締切:2018年6月30日
<b>2017年年報</b>	CIN 3, AIS, IA1期, IA2期, IA期(亜分類不明)患者の年報入力 ※年報は個別報告ではなく、入力項目は「患者数」「治療患者数」「治療内容」「診断法の実際」です。1年間の症例数の合計を報告してください。
<b>登録データの修正・更新</b>	(1)直施設内での全登録症例データの検索・参照 (2)2017年以降の登録データの修正・更新 (3)個別データのダウンロード
2. 予後データ入力	
<b>5年予後データ入力</b>	(1)2012年登録患者の5年予後報告 ※「2017年現在の5年予後を報告してください」 ※予後追跡報告で固形不能症例が20%を超える施設のデータは治療成績の解析には用いないこととしています
<b>3年予後データ入力</b>	(1)2014年登録患者の3年予後報告 ※「2017年現在の3年予後を報告してください」
3. 年別データダウンロード	

②具体的なデータが分かっている場合は患者 No.を入力して「検索する」をクリック。「検索する」だけをクリックしても OK（全登録データが表示される）。

## GO-CC / 5年予後データ検索

JMIN ID: /施設名 /Authority:Administrator

特に条件を指定しない場合は、同一施設内で現在登録されている症例が全て表示されます。  
条件とする項目を指定し、**【検索する】**をクリックしてください。

検索対象	条件	備考
治療開始年	<input type="text" value="▼"/>	必ず指定してください。
登録コード	○1○2○3	1. 既報告患者のうち、内容変更が一度も行われていない症例 2. 既報告患者のうち、内容変更が行われた症例 3. 既報告患者のうち、削除とみなされた症例
患者 No.	<input type="text"/>	部分一致 例えば、『CC2004-1』という構成の文字列です。 アルファベットは大文字で、数字は半角で入力してください。
施設	<input type="text"/>	自身が所属する施設のみ
オプション		
ページ分割	<input type="text" value="100件毎表示 ▼"/>	1画面に表示する件数を変更できます。

条件クリア

検索する

③データを登録（修正）する患者 No.をクリック

<検索条件>  
 治療開始年: | 施設: |

参加施設総数	2012年治療開始データ総数
	件

	患者No.	年	登録施設名	登録コード	年齢	新規登録日	新規登録者	最終更新日	最終更新者
1	CC2012-	2012		1		2018/06/30		---	---
2	CC2012-	2012		1		2018/06/30		---	---
3	CC2012-	2012		1		2018/06/20		---	---
4	CC2012-	2012		1		---		---	---
5	CC2012-	2012		1		2018/06/20		---	---
6	CC2012-	2012		1		2018/06/20		---	---
7	CC2012-	2012		2		2018/06/20		---	---

④【予後データの入力】欄の「治療後の健否」ならびに「最終生存確認年月日」を入力（修正）して、次へ進み、データを登録する。

◆既登録データの参照（5年予後データ入力フォームは 画面下部 にございます。）

治療開始年	
登録施設名	

登録コード	患者 No.	年齢	進行期分類の選択	進行期分類						組織診断	治療開始年月日	治療法						腹腔鏡手術
				FIGO			p.TNM					1	2	3	4	5	6	
				T	N	M	pT	pN	pM									
1	CC2012-										2012/01/04							

備考1			備考2
ypTNM			
ypT	ypN	ypM	

※3年予後報告で「死亡」または「生死不明」を選択された症例はデータが既入力されています。変更がある場合は修正してください。  
 ◆5年予後データの入力 ※『2017年現在』の5年予後を報告してください。

治療後の健否	<input type="radio"/> 10 生存(非坦癌) <input type="radio"/> 21 子宮頸癌による死亡 <input type="radio"/> 23 癌と直接関係のない死亡 <input type="radio"/> 11 生存(坦癌) <input type="radio"/> 22 他の癌による死亡 <input type="radio"/> 29 死因不明 <input type="radio"/> 99 生死不明
最終生存確認年月日 <死亡の場合は死亡年月日>	<input checked="" type="radio"/> 1 2018 / ▾ / ▾ (西暦) <input type="radio"/> 2 不明

次へ進む

Q 予後調査に関して終診、転居、他院への紹介などで予後を調査できない症例に関してはどのように登録すればよいのですか？

A 原則治療開始後満5年(3年)経過後の予後を登録してください。予後を調査できない症例でも施設で許容されうる可能な手段で予後を調査してください。許容される情報収集法に関しては、施設、症例ごとに事情が異なると思われますので、腫瘍登録委員会としては現時点で規定する予定はありません。許容されうる可能な手段でも治療開始後満5年(3年)経過後の予後を調査することが難しい症例では、最終生存日については可及的最近のものを入力してください。ただし、その場合は疑義照会になってしまいますので、その点はご了承ください。

Q 予後に関して疑義照会がきましたが、予後追跡が困難であるなどの理由で、初回登録と入力データが変わりません。どのようにすればよいですか？

A 予後追跡が困難で入力データを更新できない場合であっても、登録画面を開きご確認いただき、予後入力の欄をクリックしてください。この操作により、2回目の疑義照会が生じなくなります。